

令和6年度

千葉県文書館  
出前講座

私の街に電気が来た日  
～千葉県の電気事業～

日本で配電線を使った電気供給が始まったのは1887年（明治20年）のこと。千葉県では、1907年（明治40年）の千葉電灯による供給が最初となります。電気の明かりは、人々の生活を劇的に変えていきました。県内に残された資料から、当時の様子を探ります。

講師：千葉県文書館

中臺 綾子 氏

2025年2月8日（土）

多古町コミュニティプラザ文化ホール

開場14：00 開演14：30

入場無料

主催 多古町教育委員会

お問合せ) 多古町コミュニティプラザ 0479-76-7811